



2023年2月9日

各位

会社名 日本ピグメント株式会社
 代表者名 取締役社長 加藤 龍巳
 (コード番号 4119 東証スタンダード市場)
 問合せ先責任者 取締役執行役員 梶 英俊
 (TEL 03-6362-8801)

2023年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2022年11月10日に公表しました2023年3月期(2022年4月1日~2023年3月31日)通期連結業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正

2023年3月期通期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日~2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	29,700	350	500	300	191.09
今回修正予想(B)	27,500	△100	50	350	222.95
増減額(B-A)	△2,200	△450	△450	50	—
増減率(%)	△7.4	—	△90.0	16.7	—
(ご参考) 前期通期実績 (2022年3月期)	27,567	1,284	1,461	885	564.04

(参考)2023年3月期通期個別業績予想数値の修正(2022年4月1日~2023年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,000	350	250	159.24
今回修正予想(B)	13,500	2,350	2,500	1,592.50
増減額(B-A)	△500	2,000	2,250	—
増減率(%)	△3.6	571.4	900.0	—
(ご参考) 前期通期実績 (2022年3月期)	14,804	1,004	737	470.00

修正の理由

2023年3月期通期連結業績につきましては、中国のゼロコロナ政策や半導体不足等の影響による自動車関連の減産により、第2四半期では当初の見込みを下回りました。11月10日の業績予想の修正では第3四半期以降の自動車関連等の回復を見込みましたが、第3四半期においても状況は変わりませんでした。足許の状況に変化はなく、エネルギー価格の高騰等によるコスト上昇も見込まれ、売上高、営業利益及び経常利益は前回発表予想を下回る見通しです。

一方で清算手続き中の連結子会社 Nippon Pigment(S)Pte.Ltd.にて発生した固定資産の売却益等もあって親会社株主に帰属する当期純利益は増加を見込んでおります。

なお、2023年3月期第3四半期個別決算において清算手続き中の連結子会社から配当金2,322百万円を受領し営業外収益で計上しておりますが、連結子会社からの配当であり、連結決算上消去されるため連結業績に与える影響はありません。

(注1) 業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上